



養父市議会議長

勝地 恒久

新年あけまして  
おめでとうございます

希望に満ちた清々しい新春を、ご家族お揃いで健やかに迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災から20年が経過します。震災を風化させず経験と教訓を発信し続けるとともに、局地豪雨等の土砂・河川災害への備えを怠ってはなりません。市民の防災・減災意識を高め、地域の主体的な取組を推進するために、自主防災組織の充実強化を図ることが必要です。

地域の皆様により自主組織された地域自治協議会への更なる支援に努めてまいりますので、安心安全のまちづくりに欠かせない防災・減災活動等を盛り込んだ地域づくり計画の推進に、地域をあげてご尽力いただきますようお願い申し上げます。

養父市は今、雇用の創出、子育て支援、地域医療の確保、農業特区指定を契機としたまちの勢い創出など抱える課題も山積しており、それら事業の推進を図らねばなりません。一方、合併による普通交付税の割増特例措置が昨年度で終わり、新年度から5年間かけて漸次減少していくこと等を踏まえると、

今後市財政は極めて厳しい状況が続くと推測せざるを得ず、第3次行政改革大綱を着実に実行していくことが強く求められます。これら抱える課題を解決していくために、市政の一翼を担う市議会の責任がますます重要となっていることを私たち議員は改めて認識しています。広く市民の意見に耳を傾け、執行機関と真摯な議論を交わし、切磋琢磨しながら市政の発展に向け最大努力していく所存であります。

そのため市議会では、従来から協議してきた議会内での改革議論を踏まえ、この度、議決により新たに議会改革調査特別委員会を立ち上げたところです。5年前の議会基本条例制定時の初心に立ち返り、開かれた市議会・信頼される市議会の実現に向け、検証を行いながら様々な改革に鋭意取組んでまいります。

市民の皆様方におかれましては、市政の更なる振興と活性化のため、市議会の取組に一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

迎えた平成27年が、市民の皆様にとつてご健勝で幸多からんことを心からご祈念申し上げます。養父市議会を代表して新年のご挨拶とさせていただきます。

